

不適合情報

2024年11月11日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	水処理建屋周辺の屋外照明用配電盤の漏電遮断器(LPO-3(C))が動作していることを確認した。調査の結果、回路の絶縁不良を確認。絶縁不良箇所を特定し修理。	2024/11/03	
2	1号機	500kV開閉所北側エリア屋外照明灯の消灯を確認した。調査の結果、照明用分電盤に異常はなく、漏電遮断器の動作は確認されなかったが、照明安定器用接触器の二次側回路が無電圧であったことから、接触器の不具合と推定。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2024/11/05	
3	1号機	荒浜側ディーゼル駆動消火ポンプ吸込弁点検後の漏えい確認において、吐出弁にシートパスを確認した。配管内のスラッジ噛み込みによる弁の閉鎖不良と推定。当該弁を点検・修理。	2024/10/30	
4	3号機	中央制御室において、復水移送ポンプ吐出ヘッド圧力計指示値が、信号入出力装置の指示値と相違していることを確認した。圧力計計器精度の逸脱と推定。当該圧力計を交換。	2024/11/06	
5	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)の北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/05	
6	6号機	非常用ディーゼル発電機(B)No. 11 燃料噴射ポンプ潤滑油注油配管継手部に、微量な油漏れを確認した。吸着シートの設置および養生を実施。継手部にずれがあり隙間があることを確認。当該箇所を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/10/30	